

令和元年度つくば市きれいなまちづくり第4次行動計画 実績報告書

つくば市きれいなまちづくり令和元年度実施状況

1 ごみの投棄対策

No.	事業名	事業内容	令和元年度実績	担当課
1.1	市内一斉清掃事業	散乱ごみのない、きれいで住みよいまちづくりを目指す。市内一斉清掃への参加を通して、一人一人の環境美化意識を高め、ごみのポイ捨て減少を図る。	ポイ捨てごみ回収量 23,330kg	環境衛生課
1.2	アダプト・ア・ロード事業	市民等の協力により、地域に愛される道路づくりを目指す。市民等に道路清掃や花植えなどの環境美化活動を実施してもらい、市は活動に対して清掃用具等を支援する。	参加団体数 20団体	道路管理課
1.3	アダプト・ア・パーク事業	市民等の協力により、地域に愛される公園づくりを目指す。市で行う公園管理だけでは管理が行き届かない公園に対応するため、事業を推進する。	参加団体数 37団体 登録団体による管理公園 62箇所	公園・施設課
1.4	河川環境保全事業	地域の身近な河川に関わり、自然環境に対する関心を高め、自然景観に配慮したまちづくりの推進を目指す。事業の推進により、水辺の環境美化意識の向上を図る。	水質監視員による巡視延べ 人数 548人 自然体験学習会参加人数 332人	環境保全課 環境政策課
1.5	不法投棄対策事業	ごみの不法投棄の防止を図り、きれいで住みよいまちづくりを目指す。不法投棄巡回監視員による巡回パトロールにより、不法投棄の未然防止と早期発見を図っている。	不法投棄物回収量 18,300kg	環境衛生課

2 飼い犬のふん放置対策

No.	事業名	事業内容	令和元年度実績	担当課
2.1	犬のふん放置対策事業	ふん放置の防止を図り、衛生的なまちづくりを目指す。イエローカード作戦を推進し、ふん放置の減少を図る。	イエローカード作戦参加団体 10団体 ふん放置解消率 80%	環境保全課

3 まちの景観保全対策

No.	事業名	事業内容	令和元年度実績	担当課
3.1	落書き対策事業	落書きの防止を図り、まちの景観が保たれたきれいなまちづくりを目指す。落書きに対し速やかな消去作業を実施するとともに、落書き防止策を講じる。	巡回延べ人数 240人/月	環境保全課
3.2	印刷物等の放置対策事業	印刷物等の散乱・放置の防止を図り、まちの景観が保たれたきれいなまちづくりを目指す。印刷物等配布事業者への注意喚起を図り、散乱・放置を未然防止し、まちの景観保全を図る。	巡回延べ人数 351人/月	環境衛生課
3.3	違反広告物除却事業	違反広告物を追放し、美しいまちの景観や自然景観の維持を図る。住民、行政、管理者、警察等が一体となって違反広告物の除却等を行う。	違反広告物の除去数 116枚/年	都市計画課
3.4	除草事業	空き地の除草を所有者に促し、まちの景観や近隣住民の生活環境の保全を目指す。土地適正管理の啓発・指導を実施し、雑草繁茂による問題を強く訴え、まちの景観及び生活環境の保全に努める。	雑草繁茂地改善率 65.1%	環境保全課

4 放置自転車対策

No.	事業名	事業内容	令和元年度実績	担当課
4.1	自転車等放置禁止区域での啓発事業	自転車等放置防止条例により、つくばエクスプレス各駅周辺を禁止区域に指定し、まちの景観保全を目指す。巡回パトロールの強化等により、違反駐輪の防止を図る。	違反駐輪警告台数 9.1台/日平均	公園・施設課
4.2	駐輪場の整備事業	駐輪場利用促進により違反駐輪を防止し、まちの景観保全を目指す。自転車等利用予測に基づいた駐輪場整備・啓発事業・利用促進による、違反駐輪の防止を図る。	駐輪場整備に関する協議 2回	公園・施設課

5 自動販売機の適正管理

No.	事業名	事業内容	令和元年度実績	担当課
5.1	自動販売機の適正管理指導（たばこ）	つくば市きれいなまちづくり条例に基づき、屋外で自動販売機により、たばこを販売する事業者に対して、散乱防止啓発シールの貼付や散乱防止責任者の設置を義務付け、適正管理を促している。	巡回回数 4回/年	環境保全課
5.2	自動販売機の適正管理指導（飲食）	つくば市きれいなまちづくり条例に基づき、散乱防止啓発シールの貼付、散乱防止責任者や回収容器の設置などを義務付け、適正管理を促している。	巡回回数 4回/年	環境衛生課

6 花と緑の美化活動

No.	事業名	事業内容	令和元年度実績	担当課
6.1	花と緑の市民参加事業 (ウエルカム・フラワー Cityつくば)	参加者が自主的に花壇活動を行うことで、まちの環境美化意識を高めるとともに、地域のコミュニティの活性化を図る。	センター地区花壇づくり 参加者 100人/年 事業活用花壇箇所数 119箇所/年	市民活動課
6.2	花と緑の環境美化コンクール	コンクールへの応募を通して、環境美化に対する関心を高めることを目指す。後方活動を充実させ、応募団体の増加を図る。	応募団体数 21団体/年	生涯学習推進課